

東京外国為替市場委員会 第 190 回会合 議事録

開催日時 2016 年 4 月 18 日 13 : 00～14 : 00
場 所 日本銀行本店
議 長 岩垂 廣親
副 議 長 大西 知生
副 議 長 青山 宏明
書 記 井上 広隆
出 席 者 22 名

I. 委員・副議長の退任および選任について

岩垂議長より、竹中氏（みずほ銀行）の委員および副議長職からの退任、若林委員（ステート・ストリート銀行）の退任について報告がありました。青山氏（みずほ銀行）、岩崎氏（バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ）が新委員として選任されたほか、青山氏から副議長職に立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

II. 小委員会およびメンバーの一部見直しについて

岩垂議長より、外為行動規範やバイサイドへのアウトリーチに関連した市場委業務の増加を踏まえ、小委員会の新体制（バイサイド小委員会の新設等）について説明がありました。また、新体制移行に伴う小委員会メンバーの一部見直しについても報告がありました。

III. バイサイド小委員会について

石橋バイサイド小委員長より、本年 5 月に「グローバルな外為行動規範」の暫定版が公表された後、6 月にバイサイド向けの説明会を実施し、夏頃から複数名のバイサイド市場参加者にもバイサイド小委員会メンバーに加わってもらったうえで同小委員会活動を行っていくことを検討している旨の説明がありました。

IV. 外為行動規範を巡る国際的な議論の動向について

井上書記より、「グローバルな外為行動規範」の検討状況について、説明がありました。

V. 外国為替取引高サーベイについて

鉄田準委員より、外国為替取引高サーベイについて、2016 年 4 月調査分から通貨スワップを正式に新調査項目として設けているほか、市場調査小委員会において 2016 年 10 月調査分からサーベイの利便性向上に向けたフォーマットの見直しを検討している旨の説明がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (4月18日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○岩垂 廣親	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○大西 知生	(ドイツ証券)
副議長・市場調査小委員長	○青山 宏明	(みずほ銀行)
書記	○井上 広隆	(日本銀行)
運営小委員長	○廣田 剛	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	大木 一寛	(EBS デイリング リソース ジャパン)
法律問題小委員長	○松本 洋志	(三井住友信託銀行)
E コマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
教育小委員長	○大柿 敦郎	(野村証券)
バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○花生 浩介	(香港上海銀行)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハロー)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケット)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(スタンダードチャータード銀行)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○村田 大悟	(三菱東京UFJ銀行)
○鈴木 智美	(ドイツ証券)
○鉄田 義紀	(みずほ銀行)
○大河 理沙	(日本銀行)
○山本 浩司	(三井住友銀行)

<オブザーバー>

春木 哲洋	(財務省)
-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。